

## 技術提案書を特定するための基準

【広島大学本部跡地における平和に関する「知の拠点」の整備に伴う基本・実施設計業務】

評価項目	評価の着目点		配点 (評価のウェイト)	
	判断基準		小計	
別紙6	別紙6「技術提案書の提出者を選定するための基準」による点数を評価点とする。		30	30 (30.0%)
業務実施方針及び手法  (評価に当たっては技術提案書の内容及びヒアリングの結果により総合的に判断を行う。)	業務の理解度及び取組意欲		10	10 (10.0%)
	業務の実施方針等		10	10 (10.0%)
	評価テーマ等に対する技術提案	<テーマ1> 「被爆建物としての適切な保存」  ①解体予定部分の外壁タイルや根廻等、被爆前から残る部材の解体・活用方法 ②保存部分について、玄関ホールのほか、諸室や廊下等の雰囲気を残すことができる改修方法	20  〔内訳 ①10 ②10〕	40 (40.0%)
		<テーマ2> 「平和に関する研究拠点等としての活用」  ①導入機能を十二分に発揮できる諸室の規模・配置、動線確保の方針 ②不特定の来訪者が利用可能なエリアと特定の関係者が利用可能なエリアの両方を各階に設けた場合の適切なセキュリティ管理・動線確保の方針		
		その他設計上の配慮事項など（評価テーマに対する内容を除く。）		10
合計点			100 (100.0%)	

※以下の非特定基準点のいずれかに該当する者は、特定しないこととする。

①評価項目「業務実施方針及び手法」の評価点の合計が70点満点中6割未満

②同項目の五つの評価の着目点のうち、いずれかの評価点が各配点の2割以下